熊日広告賞

熊本トヨタ自動車 最高賞

3回目「未来へ進む力強さ」

熊本・九州 けいざい

2019熊日広告賞の審査が5日、熊本市中央区の熊日本社であり、グランプリに熊本トヨタ自動車（電通九州扱い、電通九州とアド・パスカル制作）を選んだ。熊本トヨタ自動車の受賞は14年ぶり3回目。

昨年9月～今年8月に、県内広告主が熊日本紙や別刷り特集、生活情報紙「くまにちすぱいす」「あれんじ」などに掲載した広告が対象。「朝刊・夕刊」「生活情報紙」の2部門に計147点の応募があった。

榎本規成・博報堂DYメディアパートナーズ新聞局長、三枝泰之・崇城大芸術学部教授、在熊プランナーの吉村尚子さん、鶴山敏哉・熊日業務推進局長が審査。入賞30点を選んだ。

グランプリは1月4日付熊日朝刊の見開き企業イメージ広告。熊本市在住の画家松永健志さんが大観峰からの眺めを優しいタッチで描いた油彩を2ページにわたり大きく掲載し、「熊本の人々に寄り添い続ける阿蘇山のような企業であり続けたい」というメッセージを伝えた。

「未来へ進んでいこうとする力強さが伝わり好感を持った」「情報を詰め込み過ぎずシンプル。熊本愛にあふれている」と評価された。

優秀賞以上と特別賞の計9点は10月2日～8日、鶴屋百貨店（熊本市中央区）の地下2階連絡通路に展示。贈賞式は10月17日午後6時から、ホテル日航熊本（同）である。

（魚住有佳）

グランプリ以外の入賞は次の通り。かっこ内は取り扱い社。

【朝刊・夕刊部門】最優秀賞　高橋酒造（熊日広告社）▽優秀賞　全日本あか毛和牛協会（同）2019女子ハンドボール世界選手権大会組織委員会（同）熊本城復興支援キャンペーン（同）▽奨励賞　吉原食品（ゆうプランニング）ホンダカーズ熊本（電通九州）すまい工房（熊日広告社）熊本信愛女学院中学校（同）ネッツトヨタ熊本（同）平田機工（同）ホテル日航熊本（同）桜十字病院（同）ケイワード九州（同）テレビ熊本（同）熊本市動植物園復興支援キャンペーン（同）くまもと観動プロジェクト（同）東宝ホーム（同）熊日都市圏販売（同）鶴屋百貨店（同）

【生活情報紙部門】最優秀賞　大河ドラマ「いだてん」和水町推進協議会（熊日広告社）▽優秀賞　KMバイオロジクス（同）ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング（同）▽奨励賞　WA－KURAS（同）くまにちキャロット（同）東宝ホーム（同）高橋酒造（同）熊本市（同）

【特別賞】話題広告賞　熊日会館（熊日広告社）▽最優秀クリエーター賞　伊藤敬生・三上和輝（電通九州）、長匡（アド・パスカル）

2019熊日広告賞のグランプリに選ばれた熊本トヨタ自動車の広告